

第11号様式の10（第5条関係）

政務活動記録簿（年会費負担）				
会派・議員名 川口 信				
年 月 日	2024 年 4 月 23 日			
年会費名	奈良ヒューライツ議員団 2024 年度 年会費			
相手方	奈良ヒューライツ議員団			
年会費支払目的	奈良県の人権や福祉に関する政策の勉強のため			
按分率の説明	すべて政務活動費			
活動内容等 ※年会費支払い の効果を明記の こと	◆本会の活動内容 ・人権政策を中心とした政策研究、議員間の情報交換に係る活動 ◆本会の活動頻度 ・数か月に一度、勉強会を実施 ◆参加者の状況 ・奈良県議員、市町村議員等 ◆効果 ・県議会の活動における、今後の参考となった			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	30,000 円	2024 年度年会費	1
	手数料	550 円	振込手数料	2
	合計	30,550 円	(すべて政務活動費)	
備考	添付資料：規約			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

奈良県議会議員
川口 信 様

東山雅堂

奈良市大安寺1-2 3-1 奈良県人権センター2階 部落解放同盟奈良県連合会内
電話 0742-64-1631 FAX 0742-64-1640
電子メール XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX (全て英小文字) 以上

奈良ヒューライツ議員団 規約

第1条 本会は、奈良ヒューライツ議員団と称し「人の世に熱あれ 人間に光あれ」の水平社精神のもとに活動する部落解放同盟奈良県連合会と連帯し、且つふるさと創生を柱とする活動を目的にします。

第2条 本会は、部落差別をはじめあらゆる差別の撤廃及び人権尊重をめざし、人権文化の政策推進につとめ、ふるさと創生のための経済と文化の構築をめざします。そのために政党会派の枠を超え、議員相互の親睦をはかり政策研究・経験交流を深めます。

第3条 本会は、第1条・第2条の主旨に賛同する奈良県内の県・市町村議会議員ならびに元加盟議員の加入をもって構成します。加入承認は会員の推薦に基づき、定例会議で承認します。

2 本会の活動目的・主旨に反する行為、倫理を逸脱した行為をした加盟議員には退会を求めます。

第4条 本会は、その目的・主旨の会務活動の円滑な遂行のため、総会において下記の役員を互選します。任期は1年とします。

- | | | | |
|--------|----|--------|-----|
| 1. 議 長 | 1名 | 2. 幹事長 | 1名 |
| 3. 会 計 | 1名 | 4. 幹 事 | 若干名 |
| 5. 監 事 | 2名 | | |

2 本会に加盟する議員が勇退した場合、本会の活動趣旨に沿った議員活動や本会の活動への功績を鑑みて、役員で協議の上、相談役への就任を要請します。

第5条 本会の定例会議は総会及び研修等を兼ね、年4回（2月・5月・8月・11月）開くこととし、必要に応じて臨時会議、役員会を随時開きます。会議の招集及び総括は議長が行います。

第6条 ①本会の会費は年額次のとおりとする。

- | | | | |
|----------|-----|------------|-------|
| 1. 県議会議員 | 3万円 | 2. 奈良市議会議員 | 2万5千円 |
| 3. 市議会議員 | 2万円 | 4. 町村議会議員 | 1万円 |

②会計年度は2月1日より翌年の1月31日までとします。

第7条 本会の運営上の細則は内規とし、都度会議で協議します。

第8条 本会は、2002年2月15日より発足します。

【2005年度第1回定例会議（2005年5月10日）で一部改正】

【2019年度第1回定例会議（2019年5月31日）で一部改正】

【2023年度第1回定例会議（2023年7月14日）で一部改正】

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）					
会派・議員名 川口 信					
年 月 日	2024 年 6 月 13 日				
表題と発行部数	県政報告 2024 年 Vol.4				
対象者	主に御所市				
配布方法	ポスティング、郵送				
発行目的	奈良県政および、奈良県議会における取組等について、広く市民に広報し、意見を募集するため。また、地域に関わる活動が県政での進捗状況を報告するため。				
按分率の説明	・その他の取り組み ・プロフィール ・ゲートボール大会 ・グラウンド・ゴルフ大会 上記を除く、90%				
内容	・議員活動について ・修正予算案について ・一般会計予算における新たな取組 ・建設委員会、県内での活動報告 ・スポーツ振興に関する活動報告 など				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	デザイン 制作費	池田出版 印刷社	195,000 円		3
	印刷加工	池田出版 印刷社	400,890 円	19,320 部	3
	ポスティング 費	池田出版 印刷社	16,380 円	1,820 部	3
	消費税	池田出版 印刷社	61,227 円		3
	振込手数料	南都銀行	880 円		4
	※ 90% 充当 合計 606,939 円				
備考	添付資料：広報誌、請求書				

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県議会議員
無所属 御所市選出

かわぐち しん 川口 信



●2023年度を振り返って

皆様、日頃より議員活動にご理解、ご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。初当選させていただいてから、あっという間の1年間でしたが、山下知事が打ち出される県政方針について、会派一丸となって精査を進めてまいりました。12月定例県議会でも一般質問しました御所に工業団地の整備や近鉄御所・JR御所駅の周辺整備について、少しずつ前進しており、今後も県と市が一体となって事業を進めてまいります。

しかし、広域防災拠点整備(五條市)やスポーツ施設整備(橿原市)、中央卸売市場再整備(大和郡山市)など、見通しが立っていない事業もございますので、2024年度には一定の方向性が決定できるよう、尽力してまいります。今後とも更なるご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



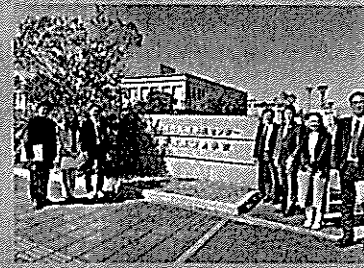
12月定例県議会での
一般質問まとめ



議員活動について

<県外視察について>

2月28日に兵庫県内「兵庫県災害対策センター」「三木総合防災公園」を視察し、他県での広域防災体制について知識を深めました。兵庫県では1995年に発災した阪神淡路大震災を教訓とし、関西圏での災害発生時の中心拠点として防災拠点が整備されております。昨年視察しました福岡県、熊本県も含めた他県の事例や防災体制を参考に、奈良県全体としての防災体制構築を検討していきます。



<ヒューライツ議員団青年局発足>

昨年、ヒューライツ議員団の中で青年局が発足しました。超党派の若手議員や議員歴が浅いメンバーが集まり、基礎的な内容を含めた人権課題に取り組んでおります。第1回研修会として、水平社博物館の見学、ヘイトスピーチ条例に関する勉強会、意見交換会を実施しました。引き続き、幅広い人権課題に取り組んでまいります。



<その他の取り組み>

- ・金剛葛城駅伝に参加
- ・御所市防災交流館落成式に参加
- ・女と男のつどいに参加
- ・個別相談対応など



金剛葛城駅伝6区を走りました



大同薬品工業㈱より、御所に寄付をいただきました



御所市防災交流館がオープン



日頃の街頭活動



プロフィール

1989年2月27日 御所市大字柏原 生まれ
2001年 御所市立掖上小学校 卒業
2004年 智辯学園中学校 卒業
2007年 智辯学園高等学校 卒業
2011年 早稲田大学 先進理工学部 卒業

所属

奈良県中小企業連合会 理事
こふれ21(企業連・中企連若手経営者の会)
一般社団法人 橿原青年会議所(JCI橿原)
一般社団法人 奈良県軟式野球連盟 副会長
ダイードリンク杯少年野球大会 会長



各種SNSで情報発信中です



2023年度2月補正予算について

12月補正予算に引き続き、国の経済対策にかかる補正予算を活用して物価高への緊急対策や地域デジタル化などに積極的に取り組んでまいります。

2月補正予算の
概要はこちら



2024年度一般会計予算案の審議について

2月定例県議会にて初当選後、初めての新年度予算案に関する審議が行われました。2024年度一般会計予算案については、山下知事から提出された原案の一部修正を求め、私が所属する自由民主党・無所属の会から防災体制の整備や、新アリーナ整備検討に関する修正予算案を提出しました。県民の皆様から多数いただきました意見を反映した修正予算案が賛成多数で可決されたことを受けて、各事業の課題に真摯に向き合い、「傾聴と協調」の奈良県政を実現するべく、是々非々の立場で責任と使命を果たしてまいります。

議員別の議案等に
対する表決結果はこちら



修正予算案について

山下知事から提出された原案から、一部修正した修正予算案(自由民主党・無所属の会から提出)の主な要点は以下の通りです。

1 消防学校移転事業を防災拠点整備との一体整備を含めて、再度検討する。

⇒ 宇陀市にある消防学校について、老朽化が進んでいることや敷地面積が近畿府県の中で最も狭い等の理由により、旧高田東高等学校に移転する方針が発表されておりましたが、防災拠点との一体整備を含めて再検討することを求めました。旧高田東高等学校は浸水想定区域となっており、浸水すると消防学校の資機材が活用できない可能性や防災拠点との距離が離れていると災害時の応援部隊との機敏な連携が困難になると推察されます。また、2012年に消防庁が示した資料には、災害時に消防学校の資機材を使うことは有用であると示されております。よって、消防学校は奈良県の消防力とともに防災力を強化する重要な施設であり、防災拠点整備と一体で整備を図ることが望ましいと考えております。

2 有識者等の意見をヒアリングし、五條市と橿原市を中心として県全体の防災体制をゼロベースで総合的に検討する。

⇒ 五條市において大規模防災拠点を整備する予定であった県有地に、1haのヘリポート、数haの防災倉庫などの防災機能、および25ha前後の巨大な「メガソーラー」を設置し、災害時に可搬型蓄電池等を活用する方針が山下知事より打ち出されました。突然発表された新たな方針では、具体的な防災機能やメガソーラー以外の県有地活用方法について、県庁内や有識者等との十分な議論がなされておらず、山下知事の独断で判断したと言わざるを得ません。山下知事から示された新たな方針(メガソーラー設置等)をゼロベースとし、有識者等の意見を踏まえ、県全体の防災体制について再検討することを求めました。

3 橿原公苑整備事業について、新アリーナに必要な機能を備える規模の施設整備を進めるため、橿原公苑以外の県有地の活用も含めて検討する。

⇒ 山下知事は、就任直後の事業見直しにより、2031年開催予定の※「国スポ」に向けては、施設を新設するのではなく、既存施設を有効活用することを基本とし、大会後の有効活用も見据えて、競技環境向上に必要な修繕や改修を実施するとの方針を示されました。国スポ開催に向けましては2024年度中にすべての会場選定を行う必要があり、3つの機能を兼ねることに伴って、新アリーナの規模が大きくなった場合にはその一部の機能を切り離すことや、橿原公苑第一体育館・第二体育館の敷地以外の県有地の活用も検討していく必要があります。新たに建設する新アリーナについては、スポーツ・文化・防災の3つの視点と利用者目線や市場ニーズに合った規模を多角的に検討し、既存施設だけではなく、県有地を活用した新アリーナ適地検討を行うことを求めました。

※ 1946年に始まった国内最大のスポーツの祭典「国民体育大会(国体)」は、「スポーツ基本法の一部を改正する法律」の施行に伴い、今年10月に佐賀県で開催される第78回大会から名称が「国民スポーツ大会(国スポ)」に変更されます。

2024年度奈良県
一般会計予算に対する
修正案の詳細はこちら



2024年度一般会計予算における新たな取り組み

2024年度予算については、山下知事が就任されてから初めての予算編成となっており、教育や人権、道路整備等に関して、新しい取り組みが開始されますので、一部を紹介します。

【県民や事業者の安心と暮らしの責任】



▶発達障害児(者)のさらなる支援の構築

2023年度に比べ、発達障害児(者)の支援に対する予算は約2倍計上されており、新たな取り組みとして早期に適切な支援に繋がる仕組みの構築、地域との支援体制整備の促進を行います。

▶奈良県パートナーシップ制度の導入

性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性が尊重され、全ての人々が自分らしく生きることができる社会の実現を目指し、様々な性的指向やジェンダーアイデンティティの人たちの生活上の障壁をなくすため、4月1日から「奈良県パートナーシップ制度」が導入されました。

【奈良県の子ども、若者の未来への責任】

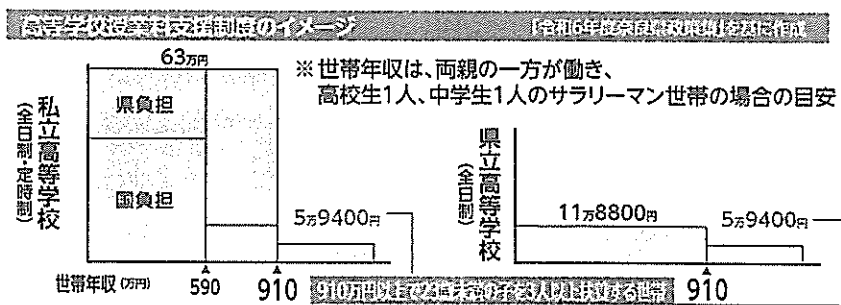


▶保育士給与改善の市町村に対する補助制度

保育人材の確保・定着のため、民間保育所等における常勤保育士等の処遇改善(給与加算)に取り組む市町村に対し、補助を実施します。御所市においても、本取り組みを活用いただけるよう、県・市で連携します。

▶高等学校授業料等の支援制度拡充

県内に保護者が在住し、子どもが県内の高等学校等に通う世帯に対し、支援を行います。※「世帯年収」に応じた高校授業料等(私立高校等を含む)の実質的な無償化を行います。



▶子ども医療費助成の拡充

現金給付方式の対象を小学生以上に拡大し、高校生までの助成を継続実施します。

【豊かで活力ある奈良県を作る責任】



▶奥大和地域の自然を活用したアウトドア・スポーツツーリズムの推進(南部地域の振興施策)

【3つの責任を果たすために】



▶ならの道リフレッシュプロジェクト

2024~2029年の5年間で、快適な道路空間を提供するために道路の計画的な維持管理(舗装の耐久性向上、区画線の維持修繕、草刈りのメリハリ化)を行います。

①舗装の耐久性向上

- ・大型車交通量の多い主要道路を中心に、損傷度に応じた適切な県管理道路の舗装修繕を実施

②区画線の維持修繕(視認性の向上)

- ・大型車交通量の多い道路を中心に、県管理道路の区画線補修を実施(パトロール発見箇所や通報箇所に加え、ドライブレコーダー画像を用いて損傷具合を確認し、区画線補修を実施)

③草刈りのメリハリ化(不快感の軽減)

- ・大型車交通量の多い主要道路を中心に、県管理道路の雑草が生えない対策を実施
- ・観光地や危険箇所にも着目し、草刈りなどを実施

④道路維持管理のDX(異常箇所の早期発見)

身近なツールで写真・位置を送信可能にするなど、利用者の通報しやすさを向上。またドライブレコーダーのデータを活用するなど、道路状況確認の効率化を図る



- ・舗装修繕履歴の蓄積
- ・ドライブレコーダーを用いた異常箇所の発見
- ・SNS(LINE)による通報サービスを用いた異常箇所の発見

[令和6年度奈良県政策集]を基に作成

2024年度予算の要点はこちら



建設委員会での活動報告

▶12月常任委員会

私からは以下の3項目について、質問を行いました。

- ☑ 御所高取バイパスの進捗状況について
- ☑ 曾我川の治水対策について
- ☑ 大和高田御所線の歩道整備について

2023年度12月
建設委員会
質疑動画はこちら



▶2月常任委員会

私からは以下の3項目について、質問を行いました。

- ☑ 土木技術職員確保に向けた奨学金制度(2024年度新規事業)
→高校生に対する制度周知の進め方について
- ☑ 御所高取バイパス今後のスケジュールについて
- ☑ 自動運転等デジタル技術を活用した交通サービス検討事業(2024年度新規事業)
→大規模防災拠点(五條市)の県有地活用も見据えた事業展開の検討について
2023年度に検討が開始されました入札契約制度の改革については、大きな方向性がまとまり、2024年6月から制度変更される見通しです。



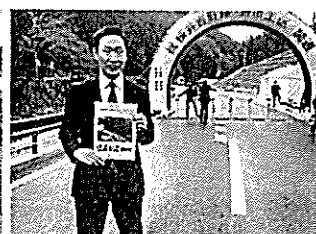
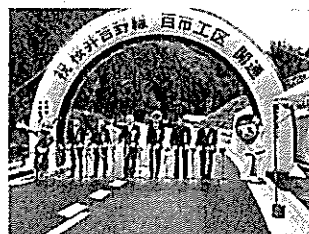
2023年度
2月建設委員会
質疑動画はこちら



県内活動

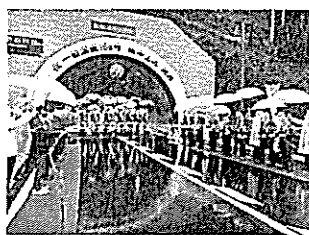
3月20日 桜井吉野線百市工区バイパス部分共用(420m)の開通式に出席しました。

桜井吉野線は中和地域と吉野地域をつなぐ幹線道路で、百市工区は奈良県道路整備基本計画の骨格道路ネットワークに位置付けられており、延長1.4kmのうち、吉野町側420mの部分供用が開始されます。事業の整備効果として救急救命活動支援、観光振興、地域産業支援、安全性の向上、緊急輸送道路ネットワーク機能強化が期待されております。



3月23日 国道168号線(五条新宮道路)阪本工区の開通式に出席しました。

五条新宮道路は紀伊半島アンカールートの一部を形成し、奈良県域では全線が第1次緊急輸送道路に指定されております。そのうち、阪本工区は五條市と十津川村をつなぐ区間に位置する延長1.4kmの道路整備事業であり、2014年から整備が進められ、開通の運びとなりました。事業の整備効果として道路ネットワーク強化、救急医療施設へのアクセス向上、県南部地域の観光活性化、走行性と安全性の向上が期待されております。



長きに渡り、地元の皆様や各地域の土木事務所をはじめ、本事業にご尽力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

ゲートボール大会

3月13日、御所市栗阪のゲートボール場にて、第2回川口杯ゲートボール大会が開催されました。朝から雨が強く降る寒い日でしたが、「この日が1番楽しみ。」と仰る方も多く、今回も皆様と一緒にプレイヤーとして参加しました。

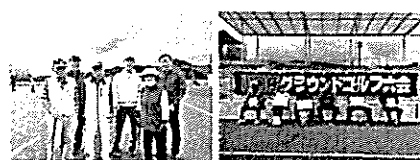
優勝は2組の皆様です。前回大会に引き続き2連勝!メンバーは、堀川実様、峰野シゲ子様、吉井ミユキ様、今西美恵子様。おめでとうございます。



グラウンド・ゴルフ大会

4月4日、御所市民運動公園にて、第2回川口杯グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。前日は大雨でしたが、当日は晴れ間が見える中、和気あいあいとグラウンド・ゴルフを楽しみました。

優勝:中元美喜雄様
準優勝:明神千代子様
第3位:中田勝久様
第4位:倉本信正様
第5位:吉村和義様



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）					
会派・議員名 川口 信					
年 月 日	2025 年 1 月 16 日				
表題と発行部数	県政報告 2025 年新年号 Vol.5				
対象者	主に御所市				
配布方法	新聞折り込み、ポスティング、郵送				
発行目的	奈良県政および、奈良県議会における取組等について、広く市民に広報し、意見を募集するため。また、地域に関わる県政の活動を報告するため。				
按分率の説明	後援会活動・政党活動に関する部分を除いた紙面割合で算出				
内容	・議員活動について ・定例議会に関する報告 ・常任委員会の活動報告 ・県内、県外視察 ・スポーツ振興に関する活動報告 など				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	デザイン制作費	池田出版印刷社	210,000 円		5
	印刷費	池田出版印刷社	466,000 円	21,450 部	5
	新聞折り込み費	池田出版印刷社	92,620 円	15,850 部	5
	消費税	池田出版印刷社	76,862 円		5
	振込手数料	南都銀行	880 円		6
	※ 65% 充当 合計 550.135 円				
備考	添付資料：広報誌、請求書				

注 発行した広報紙を添付してください。

納品書番号 20241201

奈良県議会議員 川口信 様

以下の通り納品いたしました

-出版 国別分類
 株式会社 池田出版印刷社
 代表取締役 池田 由義
 〒631-0845 奈良県宝来市 自1
 TEL (0742) 44-0977
 FAX (0742) 44-2511
 登録番号 T9150001000182

日付	品名	数量	単価	金額	税率
12月18日	県政報告 デザイン制作	1		210,000	10
	印刷費	21,450		466,000	10
	新聞折込	15,850		92,620	10
		税抜金額		消費税額等 10%	小計
		768,620		76,862	845,482

【振込先】みずほ銀行 株式会社池田出版印刷社

奈良県議会議員

無所属 御所市選出

かわぐち しん
川口 信



新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。昨年、御所市では東川市長が退任され、山田市長が就任されました。東川前市長には16年の長きに渡って、御所市政に多大なるご尽力をいただきましたことに深く感謝申し上げます。引き続き、山田市長とともに御所市がより良い街になるために力を合わせて頑張ります。また、本年4月13日に開幕する大阪・関西万博を契機として、奈良県全体の活性化に繋がるよう尽力してまいります。奈良県政においても、広域防災拠点整備、新アリーナ整備などの大型事業に関する方向性が決まっていますので、最適な計画を目指して議論を進めます。

巳年は「復活と再生」を象徴する年とされ、新しいことが始まる年だといわれています。引き続いて、信じられる未来に向かって挑戦します。最後になりましたが、本年も皆様にとって素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます。

川口 信

川口信県議会議員
山下幸則挨拶



市民の皆様、後援会の皆様、明けましておめでとうございます。本年が皆様にとりまして幸福な1年となりますように心よりお祈り申し上げます。

日ごろは川口信県議会議員の政治活動及び後援会の活動に、ご理解、ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。おかげで川口信県議は、日々実績を積み重ね、県民、市民の生活、福祉のために国・県・市のパイプ役として活躍していただいております。

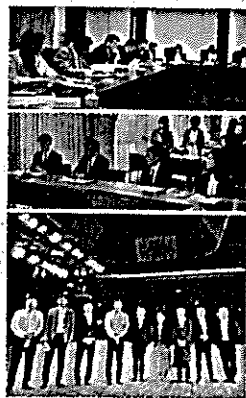
昨年は、衆議院議員選挙や御所市長選挙があり、国政においても地元の市政においても大きな変化がございましたし、今後も変化していくことでしょう。そのような中、川口信県議の若い知恵と力、柔軟な対応力が大きく貢献していくものと確信しています。

後援会としましても、地域の発展のために、川口信県議の政治活動をバックアップして参りたいと思っています。皆様、本年も引き続きご支援、ご協力を賜りますように、何卒よろしくお願い申し上げます。

議員活動について

会派勉強会について

私が所属する『自由民主党・無所属の会』の有志メンバーで、防災とアリーナに特化した勉強会を立ち上げました。国や専門家などから多くの知見を深め、正確な情報を県民の皆様へ伝えるべきであると考えております。県議会での課題事項について、議会としてのチェック機能をしっかり果たしてまいります。



南部振興について

8月16日に南部・東部地域振興対策特別委員会の県内調査として、奈良県立十津川高等学校、十津川村役場に訪問しました。学校の生徒確保に向けた取り組みや住宅確保、インフラ整備の現状・課題について意見交換を行いました。南部地域が抱えるインフラ整備や人口減少に伴う住宅確保、少人数制だからこその学校の魅力作りや地域連携について、取り組んでまいります。





2024年度9月一般会計補正予算について

五條市(県有地)における広域防災拠点の整備基本計画策定の予算や、道路災害関連事業費などが計上された約28億円の一般会計補正予算について、審議が行われました。五條市に整備予定の南部中核防災拠点について、県の中間取りまとめには「メガソーラーの整備予定がない」「緊防債の適用期限が迫っていること」から、補正予算には賛成するものの、3つの条件(付帯決議案)を付けさせていただきました。付帯決議案については、全会一致で可決されました。

2024年度9月一般会計補正予算の概要はこちら



付帯決議の概要はこちら



▶広域防災拠点整備の今後について

奈良県全体の防災体制のあり方を検討するため、昨年から新たに有識者の意見を集約する災害応急対策(防災拠点)検討部会が設置されました。11月までに計5回開催されており、9月県議会では中間とりまとめ案が示されました。中間とりまとめ案では、約10haにヘリポート、防災備蓄倉庫、ベースキャンプ場などを整備することが提案され、当初計画されていたメガソーラー計画は整備不要であることが示されました。2025年に基本構想や基本計画の策定が進められるため、十分な機能を有する防災拠点が整備されるよう、尽力してまいります。

中間とりまとめ案の概要はこちら



9月予算審査特別委員会について



9月30日～10月2日の3日間、予算審査特別委員会に委員として出席しました。

10月2日には山下知事に対する総括質疑が行われ、以下の2点について質疑を行いました。

▶体育設備(体育館・武道場など)の空調整備について

9月定例県議会において、計画を前倒しして体育科設置校などから空調設備を設置することとし、2024年度から計画着手する方針を示していただきました。しかし、予算等の問題で、県立高校全校への速やかな整備は難しいことから、整備が完了するまでの間、安価で効率的・効果的な方法を検討するよう要望を行い、2025年度以降の予算処置として前向きに検討いただくこととなりました。



▶新アリーナ整備について

9月定例県議会において、橿原公苑以外の新たな適地検討について、医大新駅西側(県有地と橿原市営住宅跡地)を検討していることが発表されました。12月に整備予定地を選定する判断材料として、スポーツ以外の防災等の機能提示や概算予算など、候補地で比較した詳細な資料の提示を要望しました。その結果、11月27日の知事記者会見で選定比較検討資料が開示され、医大新駅西側を新アリーナ整備予定地として基本計画の策定を進めることが発表されました。

新アリーナ整備予定地に関する資料はこちら



御所市の市民1人あたりの補助金額

御所市民の1人あたりの国、県の補助金額は2022年度に引き続き、県内12市の中でもトップクラスの実績を維持しております。さらに国・県・市とのパイプを深め、国・県からの補助金を有効に活用し、御所市のまちづくりに繋げていきます。

御所市の市民1人あたりの補助金額 県内12市ランキング

	国庫支出金	県支出金
2023年度	1位	3位
22年度	1位	3位
21年度	1位	3位
20年度	1位	7位
19年度	1位	5位
18年度	1位	3位



常任委員会での活動報告

6月常任委員会



私からは以下の3項目について、質問を行いました。

■ ならの道リフレッシュプロジェクトについて

■ 土木職員の確保について

■ 京奈和自動車道御所インターチェンジ周辺の道路整備について

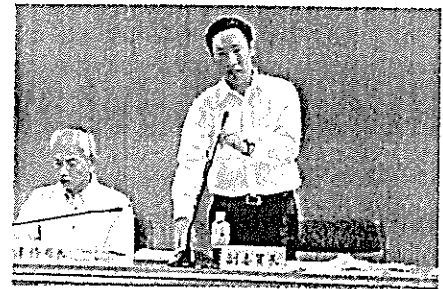
2024年度6月建設委員会 質疑動画はこちら →



6月定例県議会で役員改選が行われ、総務警察委員会の副委員長を拝命しました。

9月常任委員会

私からは以下の3項目について、質問を行いました。



■ 消防学校の移転について

■ 五條県有地の平時活用について

■ 広域連携による行財政改革について

2024年度9月総務警察委員会 質疑動画はこちら →



県内視察

総務警察委員会の県内視察として、9月4日に奈良県広域消防組合、生駒警察署新庁舎を訪問しました。

奈良県広域消防組合では、消防職員の確保や消防学校の1日でも早い移転整備、広域化の財政面でのメリット等、今後の消防体制のさらなる整備について意見交換を行いました。

11月に運用開始された生駒警察署新庁舎では、新しい警察署整備における工夫や今後の施設整備に関する状況について、知識を深めることができました。

日頃、奈良県の安全安心に多大なるお力添えをいただいております関係各位の皆様には感謝申し上げます。



現状の課題や中長期的な体制構築について、総務警察委員会で取り組んでまいります。

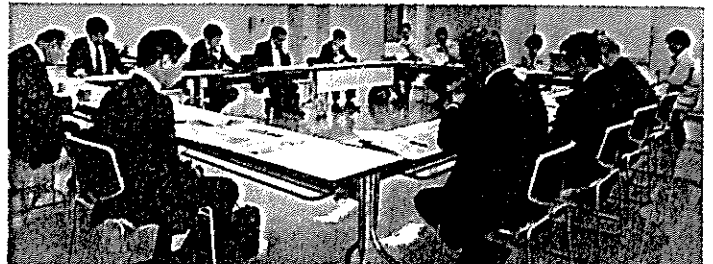


県外視察

11月18日～19日の2日間、防災、スポーツ施設整備、議会運営に関して県外視察を行いました。愛知県では県、名古屋市(政令指定都市)が管理している各々の消防学校を全国で初めて一元化し、効率的かつ効果的な消防学校を基幹的防災拠点の中に整備される予定です。

奈良県でも宇陀市にある消防学校の移転先が議論されていますが、広域防災拠点との一体整備が望ましいと改めて感じました。

また、2025年夏に開業予定のIGアリーナ建設について奈良県が検討している新アリーナと規模感の違いですが、運営方法やネーミングライツの取り組みなど、様々な視点で参考になる内容でした。



スポーツ振興に関する活動報告

クラウンド・ゴルフ大会

2024年9月19日、第3回川口杯クラウンド・ゴルフ大会が開催されました。残暑が厳しい中ではありましたが、競技に参加される皆さんはこの日を楽しくにしてくださり、生き生きと競技に参加しておられました。

優勝：中田 薫 様
準優勝：吉村 和義 様
第3位：中元 美喜雄 様
第4位：富田 和子 様
第5位：明神 千代子 様
おめでとうございます。



ゲートボール大会

2024年10月23日、秋晴れの中、第3回川口杯ゲートボール大会が開催されました。全8試合、どれも白熱した試合が繰り広げられました。

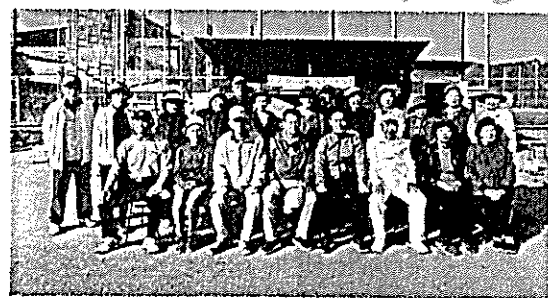
優勝は1組の皆様です。メンバーは、三島高志 様、森本英子 様、吉田凱子 様、米田利 様、木村信子 様です。おめでとうございます！



ペタンク大会

2024年11月12日、第2回川口杯ペタンク大会が行われました。11月中旬とは思えない温かさの中、みなさんの楽しそうな声がペタンク場に溢れていました。

優勝は中島登 様、山原友秀 様のチームです。おめでとうございます。



ダイードリンコ杯少年野球大会

2024年10月7日に、第22回ダイードリンコ杯少年野球大会がスタートしました。今年は初めての試みとして、開会式後に野球フェスタを行いました。ゲストの元阪神タイガース 糸井嘉男さん、かみじょうたけしさん、清水絢音さんと一緒に、遠投やベースランニング等の競技を楽しんだり、キッチンカーの食べ物を頬張ったりと、チームの垣根を越えて、大人も子ども也大盛り上がり1日となりました。

1カ月間の試合は11月3日の最終決

戦で終幕。ベスト8をかけた戦いは、どの試合も接戦が繰り広げられ、決勝戦では5対4で山陵クイーンズが見事初優勝！おめでとうございます！

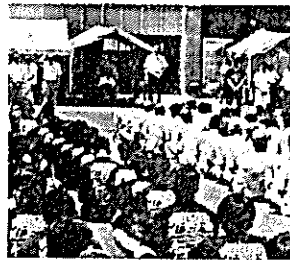


議員活動 その他の取り組み

- ▶ 議会改革推進会議
- ▶ 南部振興議員連盟
- ▶ 県政報告会を開催
- ▶ 各総会や行事に参加
- ▶ 個別相談対応 など



山田市長 初当選！



御所ラグビーフェスティバルに参加



霜月祭で鴨の宮若集会の皆様と！



日頃の街頭活動



プロフィール

1989年2月27日 御所市大字柏原 生まれ
2001年 御所市立掖上小学 卒業
2004年 智辯学園中学校 卒業
2007年 智辯学園高等学校 卒業
2011年 早稲田大学 先進理工学部 卒業

所長 奈良県中小企業連合会 理事
こふれ21(企業連・中企連若手経営者の会)
一般社団法人 徳島青年会議所(JCI徳島)
一般社団法人 奈良県軟式野球連盟 副会長
ダイードリンコ杯少年野球大会 会長



各種SNSで情報発信中です

